

受けようがん検診！ 一年に一度は必ず受診 10月 健康強調月間

健保だより

2026.10.5

第46号

【発行元】

グンゼ健康保険組合

日本人の2人に1人が“がん”になり、4人に1人が“がん”で亡くなっています。

＜国が推奨するがん検診＞

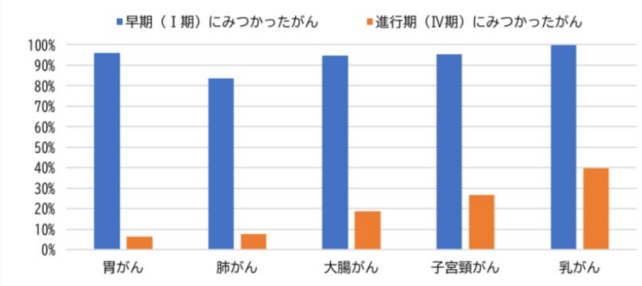
種類	検査項目	対象年齢	受診間隔
胃がん	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に 対し実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可
子宮頸がん	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳代	2年に1回
	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	30歳以上 ※市区町村で実施する検査項目を全て確認ください。	2年に1回
	問診、視診及びHPV検査単独法		5年に1回 ※罹患リスクが高い者については1年後に受診
肺がん	質問（問診）、胸部エックス線検査	40歳以上	年1回
乳がん	質問（問診）及び乳房エックス線検査（マンモグラフィ） ※視診、触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
大腸がん	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

（引用元：厚生労働省HP）

（引用元：政府広報オンライン 生活習慣病とは？予防と早期発見のために定期的な受診を！）

胃がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん は90%以上
肺がん は80%以上が治ります。

検診がん種別の病期別5年相対生存率（※2014年診断症例）



職場の健康診断で受けそびれてしまったがん検診はありませんか？ お住まいの市町村でもがん検診を受けることができます

市区町村では、健康増進法に基づいて、がん検診を実施されています。また、ほとんどの市区町村でがん検診の費用の多くを公費で負担がされており、一部の自己負担でがん検診を受けることができます。ただし、実施されているがん検診の種類・対象者・実施期間・申込方法、費用補助等は市区町村によって多少違います。

実施期間・実施場所、申し込み方法など詳しくは、お住いの市区町村の健康診断・がん検診の担当部署（保健所や保健センター等）へ、ご確認をお願いします。

けんぽれんの啓発動画のご案内



DO my Health!
ただいま健康メディア製作中

漫画家「マキヒロチ先生」の書下ろし

女性本人はもちろん、家庭や会社、全ての方に！

第9話は「知って安心！子宮頸がん検診」

1分程度の動画です、1～8話もぜひご覧ください。

【お問い合わせ、健診結果送付先】

〒623-0011 京都府綾部市青野町膳所1番地 電話 0773-42-0088

グンゼ健康保険組合 担当：石角（保健師）